

2025年12月期第1四半期決算説明資料

株式会社フルキャストホールディングス 2025年5月9日

FULLCAST
HLDGS.

目次

- 1 FY2025 1Q連結業績(2025年1月～3月)
- 2 FY2025 1Qセグメント業績(2025年1月～3月)
- 3 FY2025 1Q業績予想進捗

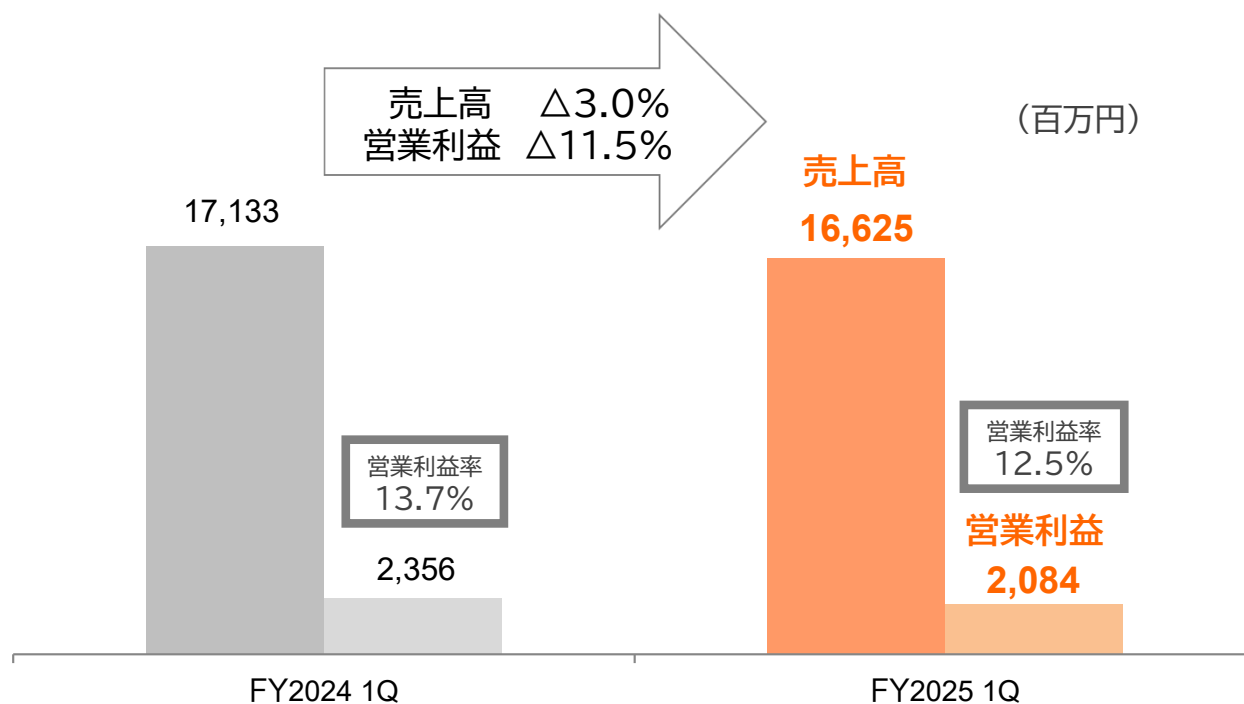
FY2025 1Q連結業績(2025年1月～3月)

連結 FY2025 1Q前年同期比較

顧客需要の拡大を取り込むことで、短期業務支援事業の主力サービスである「紹介」及び「BPO」のうち、「アルバイト給与管理代行」及び「年末調整事務代行」サービスを伸ばせたものの、前中間連結会計期間より(株)BODを連結の範囲から除外したこと等により、**売上高は前年同期比3.0%の減収**となりました。

減収したことに加え、戦略的投資に係る費用(226百万円)を計上したこと等により、**営業利益は前年同期比11.5%の減益**(営業利益率は1.2PTの低下)となりました。

(株)BOD及び戦略的投資を除いたオーガニックの売上高、売上総利益及び営業利益は前年同期実績を超過しております。



連結 FY2025 1Q前年同期比較

営業利益同様の要因により、**経常利益は前年同期比9.6%の減益**となりました。

前中間連結会計において、連結子会社である(株)BOD株式を譲渡したことに伴う子会社株式売却益1,295百万円を特別利益に計上していたこと等により、**親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比38.1%の減益**となりました。

			(百万円)	
	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減額	増減率
売上高	17,133	16,625	△508	△3.0%
売上総利益	6,319	6,326	7	0.1%
販管費	3,963	4,242	278	7.0%
営業利益	2,356	2,084	△272	△11.5%
営業利益率	13.7%	12.5%	—	△1.2PT
経常利益	2,332	2,107	△225	△9.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,202	1,363	△839	△38.1%

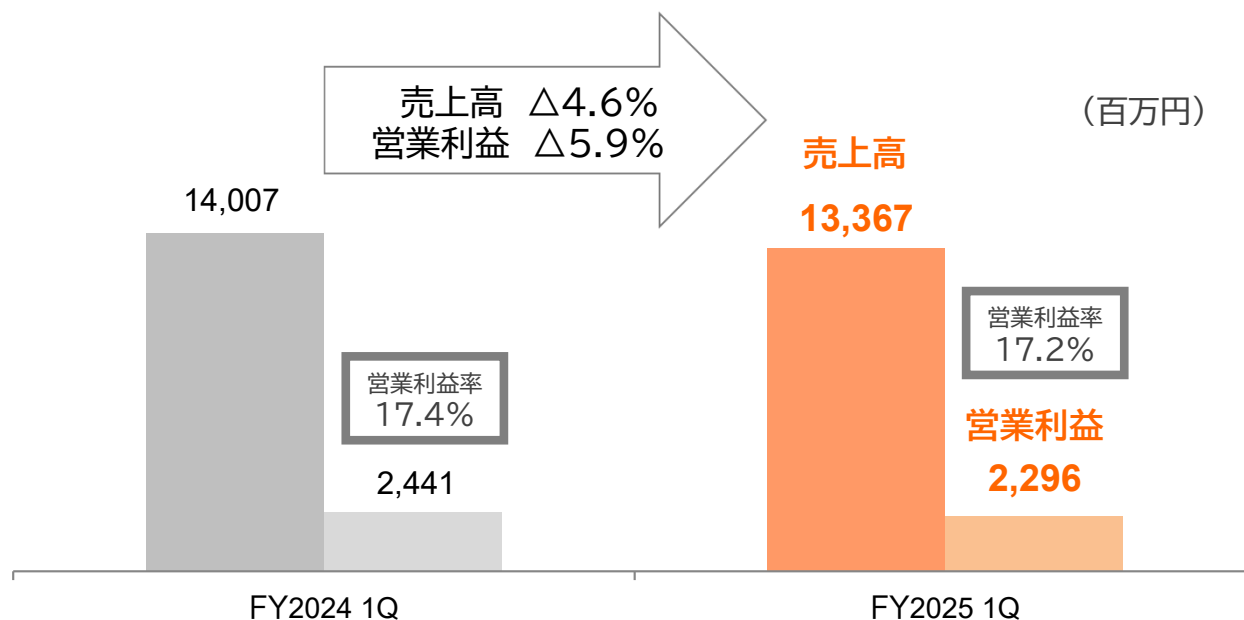
FY2025 1Qセグメント業績(2025年1月～3月)

短期 FY2025 1Q前年同期比較

顧客需要の拡大を取り込むことで、短期業務支援事業における主力サービスである「紹介」及び「BPO」のうち、「アルバイト給与管理代行」及び「年末調整事務代行」サービスを伸ばせたものの、前中間連結会計期間より株BODを連結の範囲から除外したこと等により、売上高は前年同期比4.6%の減収となりました。

減収したことを主因とし、加えて、戦略的投資に係る費用(93百万円)を計上したこと等により、営業利益は前年同期比5.9%の減益(営業利益率は0.2PTの低下)となりました。

(株)BOD及び戦略的投資を除いたオーガニックの売上高、売上総利益及び営業利益は前年同期実績を超過しております。



短期 FY2025 1Q前年同期比較(サービス区分別)

(百万円)

【紹介、BPO】

顧客需要を取り込んだことで、主力サービスの「紹介」が売上総利益増益となりました。

一方、前中間連結会計期間より、(株)BODを連結の範囲から除外したことに伴い、「BPO」が減収、且つ、売上総利益減益となりました。

なお、(株)BODを除いた「BPO」の売上総利益は増益となっております。

【派遣】

長期人材ニーズに応えたことにより、「派遣」が前年同期比2.0%の増収となったものの、比較的高粗利なコロナ禍特需及びマイナンバー特需が剥落したことを主因として、売上総利益は前年同期比2.5%の減益となりました。

なお、上記の影響を除いた「派遣」の売上総利益は増益となっております。

【請負】

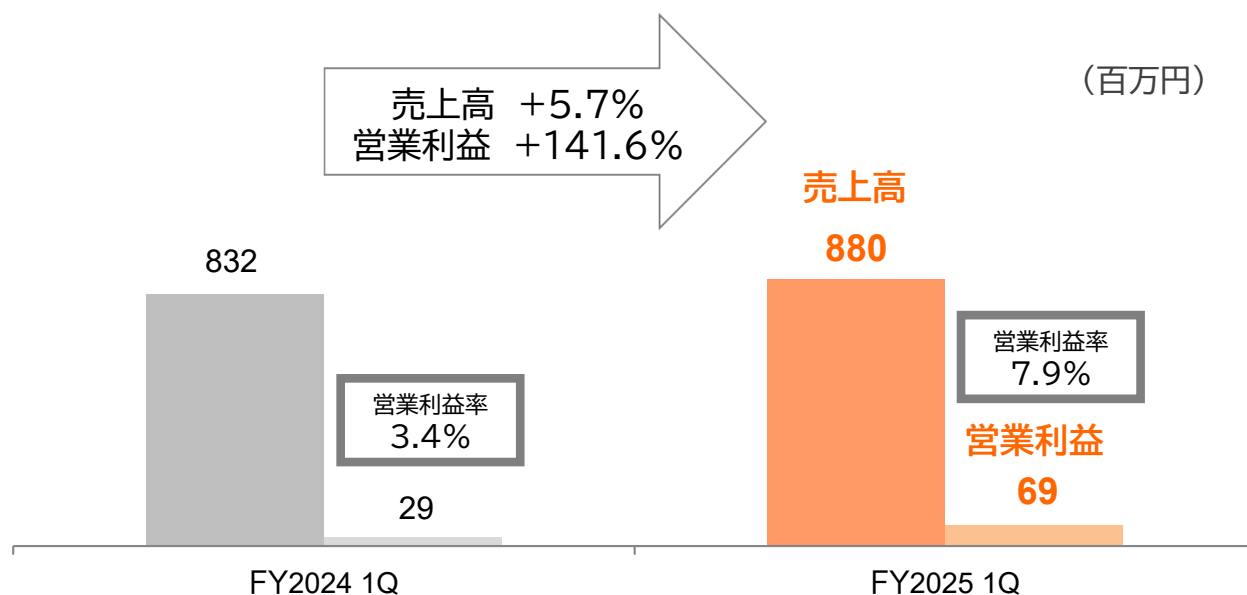
コロナ禍特需が剥落したことを主因として、「請負」が減収、且つ、売上総利益減益となりました。なお、上記の影響を除いた「請負」の売上総利益は増益となっております。

	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減額	増減率
売上高	14,007	13,367	△641	△4.6%
紹介	2,016	2,092	77	3.8%
BPO	2,536	1,719	△816	△32.2%
派遣	7,927	8,082	155	2.0%
請負	1,529	1,473	△56	△3.7%
売上総利益	5,096	5,031	△65	△1.3%
紹介	1,968	2,040	72	3.7%
BPO	1,789	1,711	△78	△4.4%
派遣	865	844	△21	△2.5%
請負	473	436	△38	△8.0%

営業 FY2025 1Q前年同期比較

主たる事業内容であるインターネット回線販売事業において、代理店網を活用した通信商材の販売が好調であったこと等に伴い、**売上高は前期比5.7%の増収**となりました。

増収したことに伴い、**営業利益は前期比141.6%の増益**(営業利益率は4.4PTの改善)となりました。

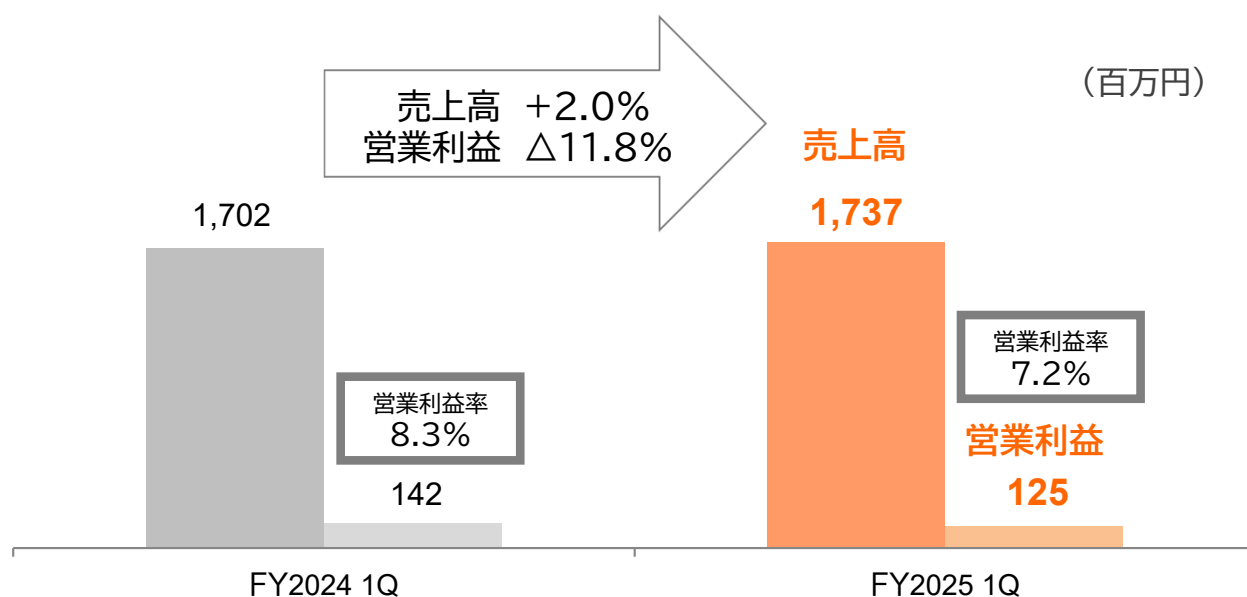


飲食 FY2025 1Q前年同期比較

国内事業における積極的な店舗リニューアルによる集客増加及び各種メニュー改定等により、**売上高は前年同期比2.0%の増収**となりました。

増収したことに対し、想定以上の食材原価等の高騰により、**営業利益は前年同期比11.8%の減益**(営業利益率は1.1PTの低下)となりました。

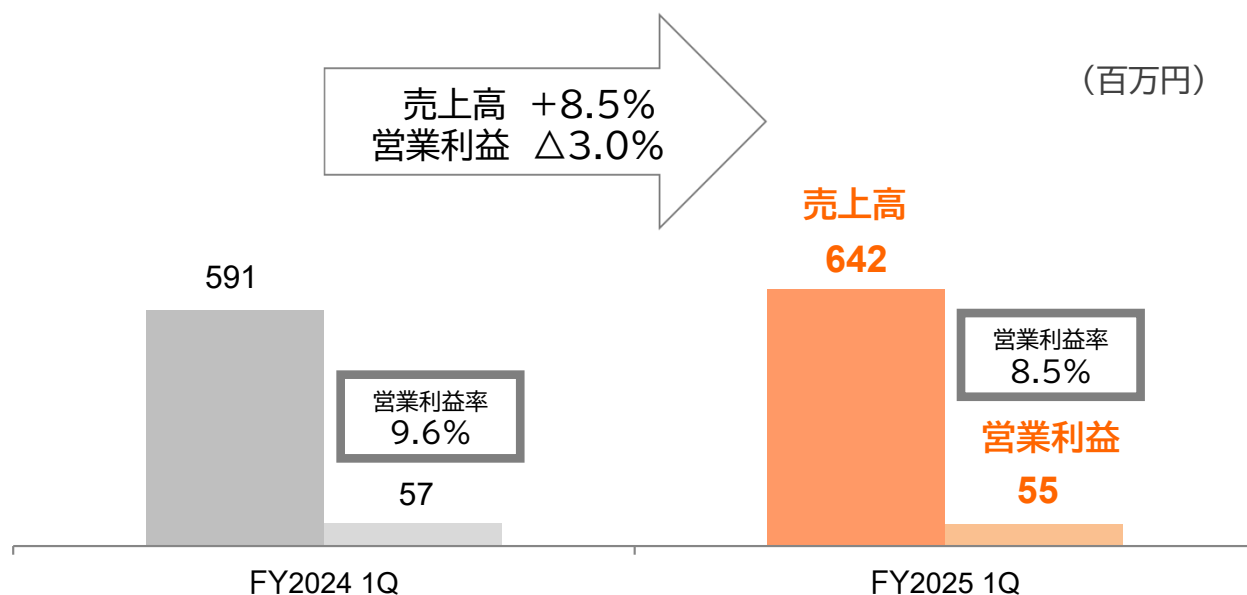
※ 前連結会計年度より、「飲食事業」セグメントに属するグロービート・ジャパン(株)の決算期を変更しております。この決算期変更に伴い、2024年12月期は、「飲食事業」セグメントの損益を2023年12月1日から2024年12月31日までの13か月分取り込んでおります。



警備・その他 FY2025 1Q前年同期比較

主として、前期より継続して常駐警備案件を獲得し、安定稼働したことにより、**売上高は前年同期比8.5%の増収**となりました。

増収したことに対し、万博関連案件に向けた人員の採用、備品準備及び研修実施に係る費用が増加したこと等を主因として、**営業利益は前年同期比3.0%の減益（営業利益率は1.0PTの低下）**となりました。



FY2025 1Q業績予想進捗

連結 FY2025 1Q業績予想進捗

連結業績は、主力事業である短期業務支援事業を中心に、期初に想定した前提条件の通り順調に推移しております。

当第1四半期連結会計期間業績は業績予想の修正を要しない水準で推移していることから、中間連結会計期間業績予想及び通期業績予想の修正は行いません。

		(百万円)				
		FY2025 1Q実績	FY2025 中間連結会計 期間予想	進捗率	FY2025 通期予想	進捗率
売上高		16,625	35,312	47.1%	73,020	22.8%
売上総利益		6,326	13,062	48.4%	26,743	23.7%
営業利益		2,084	4,219	49.4%	8,325	25.0%
経常利益		2,107	4,284	49.2%	8,529	24.7%
親会社株主に帰属する当期純利益		1,363	2,754	49.5%	5,482	24.9%
短期業務支援事業	売上高	13,367	—	—	58,762	22.7%
	紹介	2,092	—	—	9,602	21.8%
	BPO	1,719	—	—	5,357	32.1%
	派遣	8,082	—	—	35,817	22.6%
	請負	1,473	—	—	7,987	18.4%
営業支援事業	売上高	880	—	—	3,453	25.5%
飲食事業	売上高	1,737	—	—	7,673	22.6%
警備・その他事業	売上高	642	—	—	3,131	20.5%

(参考)資本政策の基本的な方針

■資本政策の基本的な方針

当社グループは「持続的な企業価値向上」を実現するために、適切な資本効率性及び財務健全性を保持することを基本的な方針とします。

- 「企業価値向上」を支える指標として、適切な資本効率性を保持するため、株主還元の目標を総還元性向50%としております。
- ROE20%以上を「企業価値向上」を示す目標指標としております。
- 「企業価値向上」を実現するため、また適切な財務健全性を確保するためDEレシオ上限1.0倍としております。

(参考)サステナビリティ方針

当社はSDGsの17の目標に対して賛同します。

また、当社の企業理念である、「すべての人をいちばん輝ける場所へ。」を実現していくことで、以下のSDGsの各目標に貢献することを当社の重要課題(マテリアリティ)ととらえております。



8. 働きがいも経済成長も

当社グループは、短期間のマッチング機会を就業希望者、雇用希望企業双方に提供し続けることにより、就業希望者における就業機会及び雇用希望企業における労働力を提供し続けます。このことにより、就業希望者における働きがいと雇用希望企業における経済成長に貢献してまいります。



5. ジェンダー平等を実現しよう

年齢、性別、属性にとらわれない就業機会を就業希望者に提供することで、ジェンダー平等の実現に貢献してまいります。



10. 人や国の不平等をなくそう

国内全域の、かつ、国籍にとらわれない、就業機会を就業希望者に提供することで、人や国の不平等をなくすことに貢献してまいります。



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

労働力人口が減少していく、国内の労働環境に対して、当社が、短期間のマッチングサービスを、成長しないしは革新を目指す企業に提供し、必要な労働力を充足させることにより、産業の成長と技術革新の基盤づくりに貢献してまいります。

(参考)グループ企業一覧



(株)フルキャスト
ホールディングス

グループ全体の資源・戦略の最適化ならびにグループ各社の事業運営の指導



(株)フルキャスト
ビジネスサポート

グループ内各種業務を集約して業務を代行



(株)フルキャスト

さまざまな事業分野に対する
短期人材サービス



(株)トップスポット

地域密着型ブランド、特定地域に特化した短期人材サービス



(株)フルキャストアドバンス

施工、営繕、イベントの企画・運営等の業務請負ならびに受付案内業務における人材サービス及び、常駐・雑踏警備および交通警備等の警備業



(株)ワークアンドスマイル

さまざまな業界・業種で発生する人材ニーズに対し、首都圏を中心に“迅速”で“確実”なサービスを展開



(株)フルキャスト
シニアワークス

首都圏(一都三県)に特化した、アクティブシニアを対象とした人材サービス



(株)フルキャストポーター

ドライバーに専門特化した人材サービス



(株)おてっだいネットワークス

位置情報を活用した短期人材サービス「おてっだいネットワークス」の運営



(株)フルキャストグローバル

外国人を中心とした人材サービスを展開



(株)フルキャスト
インターナショナル

即戦力となる特定技能ビザの外国人を紹介する人材紹介サービスを展開



ミニメイド・サービス(株)

家事代行サービスを展開



(株)ハイフィールド

不動産業界特化型の人材紹介業



(株)インプリ
(株)リリースベース

求人検索アプリサービス、ソフトウェア開発



(株)ツクリックス

インターネットソフトウェアの開発・販売



(株)エフプレイン



(株)エムズライン

代理店網やコールセンターを活用したIT通信商材の販売代理業務等



(株)FSP



グロービート・ジャパン(株)

グロービート・インターナショナル(株)

飲食チェーン事業

GLOBEAT
EUROPE GmbH



(株)ビート

業務請負を主とする人材総合アウトソーシングサービス



(株)デリ・アート

人材アウトソーシング事業



Advancer
Global Limited

東南アジアを中心とした外国人労働者の人材サービス

免責事項

- Fullcast Holdings IR資料は情報の提供を目的としており、投資等を勧誘するものではありません。最終的な判断はご自身でお願いいたします。また情報の内容につきましては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。本文、データなどに関する正確性、信頼性、安全性などから起因する直接的、間接的あるいは程度を問わずこれらの情報によって生じた損害につきましては当社は一切の責任を負いません。Fullcast Holdings IR資料の著作権は当社に属し、当社に無断で転用することを禁じます。

注記事項

<当資料について>

- 当資料では、セグメントである短期業務支援事業の表記を「短期」、営業支援事業を「営業」、飲食事業を「飲食」、警備・その他事業を「警備・その他」と一部で記載しております。
- 当資料では、2012年10月1日の労働者派遣法改正法の施行に合わせて開始した、短期業務支援事業における「アルバイト紹介」サービスに加えて、(株)ハイフィールドの不動産業界特化型の人材紹介サービス及び(株)インプリグループの求人検索アプリサービスを「紹介」、「アルバイト給与管理代行」サービスに加えて、「マイナンバー管理代行」及び「年末調整事務代行」等その他の人事労務系BPOサービス並びに(株)BODグループのバックオフィス系BPOサービスを「BPO」と、各々サービス名を省略して記載しております。なお、2024年3月29日付で(株)BODの全株式を譲渡したことに伴い、2024年12月期は、同社及びその子会社の損益を3か月分取り込んでおります。また、労働者派遣法改正法の施行後も継続して行っている契約期間が31日以上「長期派遣」サービスを「派遣」と記載しております。

<短期業務支援事業について>

- 「BPO」サービスは「アルバイト給与管理代行」サービスに加えて、「マイナンバー管理代行」及び「年末調整事務代行」等その他の人事労務系BPOサービス並びに(株)BODグループのバックオフィス系BPOサービスを合算しております。なお、2024年3月29日付で(株)BODの全株式を譲渡したことに伴い、2024年12月期は、同社及びその子会社の損益を3か月分取り込んでおります。
- 2025年1月31日付で(株)ツクリックスの株式を取得し、連結子会社としております。
- 短期業務支援事業セグメントにおけるサービス区分別の数値は参考数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

<営業支援事業について>

- 営業支援事業は、主として「コールセンター事業」、「WEB事業」、「アライアンス事業」及び「エンターテインメント事業」を行っております。
- 「コールセンター事業」及び「WEB事業」並びに「アライアンス事業」は、いずれもインターネット回線の販売業務を行っております。

<飲食事業について>

- 前連結会計年度より、「飲食事業」セグメントに属するグロービート・ジャパン(株)の決算期を変更しております。この決算期変更に伴い、2024年12月期は、「飲食事業」セグメントの損益を2023年12月1日から2024年12月31日までの13か月分取り込んでおります。

<2025年12月期業績予想について>

- セグメント別売上高の中間連結会計期間業績予想は開示しておりません。

すべての人をいちばん輝ける場所へ。

【お問い合わせ先】

IR課 : 03 - 4530 - 4830

URL : <https://www.fullcastholdings.co.jp/corporate/ir/>

Email : IR@fullcast.co.jp